

タペストリー



●用意する毛糸

キナキナリ／col.41／80g

●使用針・用具

カギ針10号、とじ針、木の枝(約30cm)

●出来上り寸法

長さ48cm 幅22cm(枝を含まない)

●ゲージ(10cm平方)

模様編み 15目×5.5段

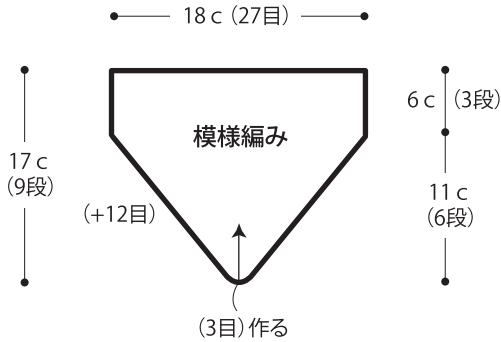
●編み方ポイント

タペストリー・・・鎖の作り目を作り、編み図を参照して模様編みを編みます。本体から目を拾い、縁編みを2段編みます。フリンジを指定箇所につけます。
飾りパーツA・B・・・鎖の作り目を作り、編み図を参照して編みます。同じものを各2本編みます。
まとめ・・・枝に各パーツを巻きかがりでつけます。
図を参照して仕上げます。

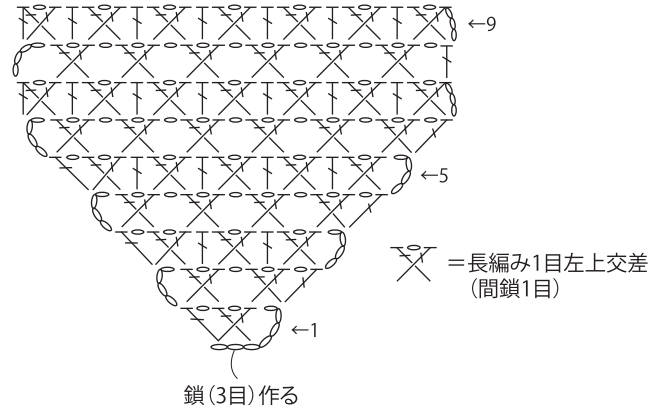
★ゲージは編み手により異なります。ゲージが合わない場合は針の号数を変えて編んでください。又はゲージを取り直して編んでください。

●本体 (カギ針10号) c = cm

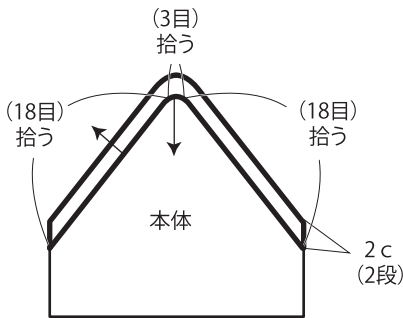
編み終わりを70cm残しておく



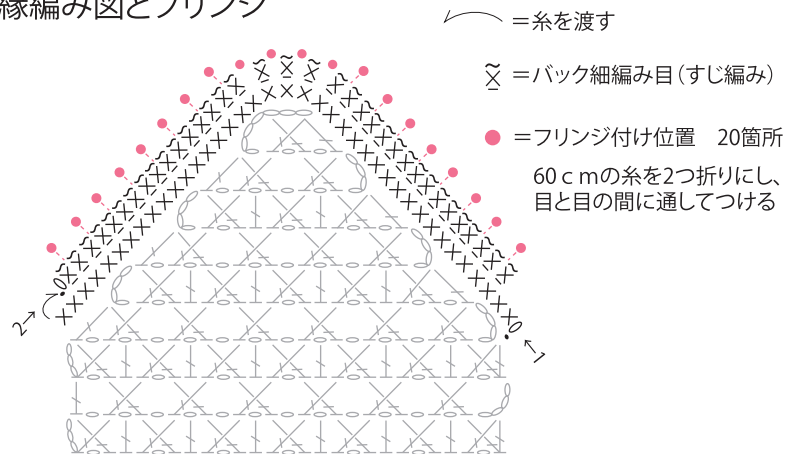
●本体模様編み図



●縁編み (カギ針10号)

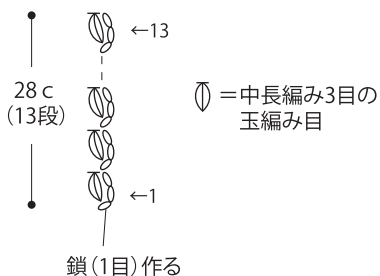


●縁編み図とフリンジ

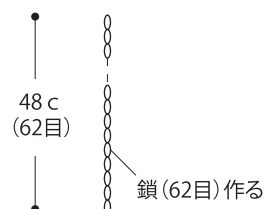


●飾りパーツ (カギ針10号) 各2本

パーツA 編み始めと編み終わりを20cm残しておく



パーツB 編み終わりを20cm残しておく



●まとめ

- ①フリンジの裾をカットして形を整え、フリンジ部分の糸を手でほどく
- ②枝に本体と飾りパーツA・Bを右図を参照し、各編み終わりの糸で巻きかがりをつける
- ③飾りパーツA・Bを指定位置でまとめて結ぶ
- ④吊るす用の糸を枝にくくりつける

